

## 撮影会の様子

佐賀県での現場撮影会は、九州地方整備局の武雄河川事務所(阿部成二所長)ならびに佐賀国道事務所(沓掛孝所長)、施工関係者の尽力により大成功をおさめた。  
※生徒作品は、本紙2023年新春特集号内にてご紹介します

### 六角川河道整備事業 × 武雄高校

令和3年度六角川福母地区外河道整備工事

発注者 ● 国土交通省武雄河川事務所  
受注者 ● 富士建設㈱  
撮影 ● 佐賀県立武雄高校写真部

武雄高校写真部は8月2日、九州地方整備局武雄河川事務所および富士建設㈱(溝口隆治代表取締役・白石町)の協力で、六角川の河川整備現場での撮影会に臨んだ。生徒らは、ICT施工の説明や重機の試乗なども楽しみつつ現場の風景をカメラに収めた。



真剣な眼差しで説明を聞く高校生たち



### 伊万里道路(西九州自動車道)整備事業 × 唐津西高校

佐賀497号脇田地区11号函渠設置工事

発注者 ● 国土交通省佐賀国道事務所  
受注者 ● 松尾建設㈱  
撮影 ● 佐賀県立唐津西高校写真部

唐津西高校写真部は8月4日、伊万里市脇田町の伊万里道路(西九州自動車道の一部)建設現場を訪れた。九州地方整備局佐賀国道事務所と松尾建設㈱(松尾哲吾代表取締役社長・佐賀市)の協力のもと、普段は見ることのできない貴重な施工現場撮影に臨んだ。



高校生たちが土木の新たな魅力を発信!



# 青春ビルドプロジェクト



初めて土木に触れた高校生が、その驚きや発見を新鮮な感覚で“キリ撮る”ことで、新たな土木の魅力を発信してほしい。一方で、土木関係者には、当たり前過ぎて忘れかけている土木の魅力を再発見し、共有してほしい。そんな熱い思いを持つデミー博士(長崎大学職員・出水享氏)と長崎河川国道事務所(金井仁志所長)は2021年度、長崎県内の高校写真部と現場撮影会を行った。生徒の作品は、写真展『高校生がみた土木の世界』として公開され、土木の魅力を広く発信した。

『青春ビルド』は、その活動の更なる展開を目指すプロジェクト。今年度は、長崎・佐賀・大分の3県で取り組みを実施。デミー博士と各県の建設新聞社が、九州地方整備局ならびに各県の高校から協力を得て、現場撮影会や写真展などを開催していく。

ぜひ応援したい!

九州地整が協力!  
青春ビルドへ  
協力呼び掛け



九州地方整備局長  
藤巻 浩之氏

デミー博士  
出水 享氏

今年4月、デミー博士は九州地方整備局の藤巻浩之局長を訪ね、21年度に実施した撮影会ならびに写真展を実施した。デミー博士は、「市民目線で感じたことがダイレクトに伝わる」と、土木の現場を初めて見る普通科の高校生に撮影してもらった意義を強調。さらに、今年度には、その活動を佐賀県と大分県にも拡大することを説明し、協力を求めた。

藤巻局長は、「素晴らしいアイデア。生徒の写真は、工事の関係者では到底撮れないような世界を切り取っている。取り組みの拡大に向け、ぜひ応援したい」と高く評価。同局の事務所長会議で、管内各事務所長に協力するよう呼びかけた。



5月には、前年度の撮影に参加した長崎県立長崎東高等学校▽同諫早高等学校▽同大村高等学校の写真部生徒が、藤巻局長とデミー博士とオンラインで対談した。

デミー博士が生徒の作品を紹介した後、撮影に参加した生徒から「工事現場がより身近に感じた」「もっと重要視されるべき・カッコいい職業」と感想が上がった。

作品と感想に触れた藤巻局長は、「素晴らしい写真を通して、土木の魅力を世の中に伝えていきたい」と皆さんの思いが本当に嬉しい」と述べ、今年度のプロジェクト成功と、各県の高校生による更なる魅力発信に期待した。

オンラインで局長と対談!  
「生徒の皆さんの  
思いが本当に嬉しい」

プロジェクト始動! 長崎・佐賀・大分で展開